

当案内および過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [13852] TSO Comprehensive (TSO Comp) パネルシステム
 - ・本検査は、がんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院、がんゲノム医療連携病院で実施することができます。
 - ・診療報酬の算定につきましては、令和8年3月5日付け厚生労働省保険局医療課長通知「保医発0305第6号」を参照ください。

受託開始日

- 2026年6月8日(月)



TSO Comprehensive (TSO Comp) パネルシステム

TruSight Oncology Comprehensive (TSO Comp) パネルシステムは、固形がん患者のホルマリン固定パラフィン包埋 (FFPE) 検体を用い、1回の検査で固形がん関連517遺伝子を対象に変異を包括的に検出するがん遺伝子パネル検査です。

DNAからは一塩基変異、多塩基変異、挿入・欠失および遺伝子増幅を、RNAからは既知および新規の融合遺伝子 (23遺伝子) ならびにスプライスバリエント (2遺伝子) を検出します。これらの遺伝子は、固形がんにおける欧米の主要臨床ガイドライン、薬剤情報、臨床試験に含まれる重要なバイオマーカーをカバーしており、患者それぞれの固形腫瘍の特徴を明らかにすることで、分子標的治療薬の選択や臨床試験への参加等、患者のがん治療の選択肢が広がることが期待されます。

検査要項

| | |
|------------|--|
| 項目コード | 13852 |
| 検査項目名 | TSO Comprehensive (TSO Comp) パネルシステム ^{*1~3} |
| 検体量 / 保存方法 | 未染スライド 5枚 (10 μ m厚) もしくは10枚 (5 μ m厚) ^{*4~6} [容器番号: 30番] / 常温 ※HE染色スライドを併せてご提出ください。 |
| 検査方法 | 次世代シーケンス法 |
| 基準値 | (設定せず) |
| 報告形態 | 別紙報告書 (TSO Comprehensive ポータルから解析結果がダウンロードできます) |
| 所要日数 | 16~29日 ^{*7} |
| 検査実施料 | 44000点 (「D006-19」がんゲノムプロファイリング検査「1」固形腫瘍を対象とする場合) |
| 判断料 | 100点 (遺伝子関連・染色体検査判断料) |
| 検査委託先 | 株式会社理研ジェネシス |
| 備考 | 【検体提出時の留意事項】 *1: 受付曜日: 月~金曜日 (休日とその前日は受付不可) *2: ご利用いただくには専用ポータルサイト「TSO Comprehensive ポータル」の申し込みが必要になります。 *3: ご依頼の際は、専用ポータルサイトから「TSO Comp.パネルシステム依頼書」を出力してご利用ください。 *4: ホルマリン固定検体では、固定条件によって核酸の断片化が著しく、解析不能となる場合があります。検体の取り扱いについては、日本病理学会「ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程」をご参照ください。 *5: ご提出いただく検体の腫瘍細胞含有率は20%以上を推奨します。腫瘍細胞含有率が20%未満の場合はマクロダイセクションの実施を推奨します。その際は腫瘍細胞含有率が20%以上となるようにHE染色スライドの腫瘍部をマークしてご提出ください。腫瘍組織の面積が20%に満たない場合は、偽陰性の可能性があることをご了承願います。 *6: FFPE組織切片の合計体積は1mm ³ 以上を推奨します。 例: 厚さ5 μ mの組織切片を用いた場合、合計組織表面積200mm ² 以上になるよう、スライド1枚の腫瘍面積が20mm ² 以上であれば10枚ご提出ください。 *7: 所要日数は解析結果を専用ポータルサイト上でご確認可能な日数です。弊社からの報告書は1営業日後にお届けします。 |